

## 地下貯蔵タンク危険性評価表

◎ 地下貯蔵タンクの流出事故防止対策を講ずる必要のあるタンクは、地盤面下に直接埋設された鋼製一重殻の地下貯蔵タンクのうち次のとおりです。

### 腐食のおそれが特に高い地下貯蔵タンク

設置年数 ※1	タンク外面の塗覆装の種類	設計板厚 ※2
50年以上	アスファルト	すべての設計板厚
	モルタル	8.0mm未満
	エポキシ樹脂又はタールエポキシ樹脂	6.0mm未満
	強化プラスチック	4.5mm未満
40年以上50年未満	アスファルト	4.5mm未満

#### 【腐食のおそれが特に高い地下貯蔵タンクに講ずべき措置】

- ・内面ライニング又は電気防食

### 腐食のおそれが高い地下貯蔵タンク

設置年数 ※1	タンク外面の塗覆装の種類	設計板厚 ※2
50年以上	モルタル	8.0mm以上
	エポキシ樹脂又はタールエポキシ樹脂	6.0mm以上
	強化プラスチック	4.5mm以上12.0mm未満
40年以上50年未満	アスファルト	4.5mm以上
	モルタル	6.0mm未満
	エポキシ樹脂又はタールエポキシ樹脂	4.5mm未満
	強化プラスチック	4.5mm未満
30年以上40年未満	アスファルト	6.0mm未満
	モルタル	4.5mm未満
20年以上30年未満	アスファルト	4.5mm未満

#### 【腐食のおそれが高い地下貯蔵タンクに講ずべき措置】

- ・内面ライニング若しくは電気防食又は危険物の漏れを検知することができる常時監視装置の設置(注)

(注) 例えば、高い精度でタンクの液面を管理することができる高精度液面計など

※1 設置年数とは、当該地下貯蔵タンクの設置時の許可に係る完成検査済証の交付年月日を起算日とした年数をいう。

※2 当該地下貯蔵タンクの設置時の板厚をいう。

※ 「6.0mm以上」は6.0mmを含む、「4.5mm未満」は4.5mmを含まない。